

報道関係者各位

2025年12月4日
YOSHIKI PR事務局

YOSHIKI、タイ・インドネシア洪水被災者支援として
併せて米10万ドル（約1,500万円）を寄付
香港火災への米10万ドル（約1,500万円）寄付に続く支援

現地時間12月4日、YOSHIKIは東南アジア・南アジアを襲った豪雨による深刻な被害が発生している状況を受け、自身の米国非営利公益法人501(c)(3)「Yoshiki Foundation America」を通じて、タイおよびインドネシアの洪水被災者支援として計10万ドル（約1,500万円）を寄付したことが明らかになった。寄付金は、タイ赤十字社とインドネシア赤十字社へそれぞれ5万ドル（約750万円）ずつ寄付された。行方不明者の捜索や救助活動が続くなか、多くの地域で対応が難航しており、数千の家族が避難を余儀なくされている。こうした状況を受け被害地域への災害救援を行った。

11月26日には香港・大埔区の王福樓住宅団地で発生した大規模火災への支援として香港赤十字社へ10万ドル（約1,500万円）の寄付を行った。今回の寄付により、東南アジア地域への災害救援としての寄付総額は20万ドル（約3,000万円）となった。

YOSHIKIは次のようにコメントしている。

「タイやインドネシアで続く洪水被害の報道に胸を痛めています。多くの方が家を失い、生活が一変してしまった現状を見て、自分にできることを少しでも形にしたいと思いました。タイではX JAPANのアリーナ公演やクラシックコンサートを通じて、ファンのみなさんと特別な絆が生まれました。インドネシアにはまだ訪れたことがありませんが、いつも多くのファンが音楽で支えてくれています。大切なコミュニティが苦しんでいるのを傍観することはできません。被災された方々、そして愛する人を失ったご家族に心からお悔やみ申し上げます。一日も早い復興を願っています。」

YOSHIKIは2011年タイで「X JAPAN WORLD TOUR」バンコク・インパクトアリーナ公演を行った際にも、現地支援として寄付やチャリティオークションを実施してきた。こうした活動は、YOSHIKIが30年以上続けている国際的な人道支援活動の取り組みの一部で高く評価されている。

2008 年の中国・四川大地震の後には、自ら被災地を訪れ、被災した学校に楽器を寄贈し、孤児となった子供たちを X JAPAN のコンサートに招待するなど、早くから人道支援活動に取り組んできた。その後も、東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震など、国内外で発生した多くの災害に対して継続的な支援を行ってきた。近年では、2025 年ロサンゼルス山火事支援（総額 50 万ドル／約 7,700 万円）、2024 年の日本・能登半島地震支援（5,000 万円）、同年の台湾地震支援（1,000 万円）など、世界各地で大規模な支援活動を続けている。災害支援以外にも幅広い社会貢献活動を展開しており、2021 年にはメンタルヘルスに問題を抱える音楽クリエイターや業界関係者を支援するため、音楽チャリティ団体「MusiCares®」へ 1,000 万円以上を寄付。2022 年から 2023 年にかけては、ウクライナおよび周辺国で増え続ける避難民支援のため、国際移住機関（IOM）へ 3 度にわたり合計約 3,000 万円を寄付している。

こうした長年にわたる社会貢献活動が評価され、2019 年には Forbes Asia の「最も優れた慈善家 30 人」に選出。2021 年には「国立国際医療研究センター」へ 1,000 万円を寄付するなどの活動実績から「紺綏褒章」を受章している。さらに 2025 年には、「TIME100 世界で最も影響力のある人物」の一人に選出され、日本人ミュージシャンとして史上初。

タイ赤十字社

<http://redcross.or.th/>

インドネシア赤十字社

<https://pmi.or.id/>

YOSHIKI FOUNDATION AMERICA :

<https://yoshikifoundationamerica.org>

<YOSHIKI 関連リンク>

YOSHIKI Official Site : <https://jp.yoshiki.net/>

YOSHIKI Official Instagram: <https://www.instagram.com/yoshikiofficial/>

YOSHIKI YouTube Channel : <https://www.youtube.com/yoshikiofficial>